

◇小規模特任校◇ 神崎市内全域から就学できます。



# 希望の子

令和6年9月25日(水)

第12号

校長 吉家 恵美



学校 HP

## 【大成功&大盛り上がりの「脊振まるごと大運動会」】

7日(土)は残暑厳しい中でしたが、快晴に恵まれ、事故やけがのない、素晴らしい大運動会を実施することができました。市スポーツ協会、脊振公民館、せふり保育園、自衛隊、脊振学園、地域住民の皆様、育友会ははじめ保護者の皆様の多大なるご協力のおかげです。本当にありがとうございました。

小中学生の姿は、いつもにも増して自信に満ち溢れ、周囲の方々の声援と拍手に包まれ終始笑顔でした。小学6年生にとっては、小学校最後の大会という事で、特に気合が入っていました。団をまとめたり引っ張ったりする活動は今後につながるよい経験になりました。

### ★【脊振まるごと大運動会の様子】★



選手宣誓(寛松市長)



徒競走



親子で「チェックリ」玉入れ



大玉ころがし



閉会式にて 表彰



解団式(赤)



解団式(白)



最後に全員  
集合して  
パチリ!

## 【外部人材を招いての科学教室】

12日(木)、6年生対象に佐賀市星空学習館理事の早水 勉先生をお招きして「太陽・星・惑星」について科学教室を開催しました。持参された望遠鏡で、太陽の黒点まで見ることができました。早水先生からは執筆された本も寄贈していただきました。「理科は好奇心から始まる。知りたいと思う心が大事。子どもの頃に抱いた興味関心は大人になっても続くものです。」と、話された早水先生の言葉はとても印象的でした。



## 【高齢者福祉体験】

13日(金)は、4・5年生を対象に神崎市社会福祉協議会様と神崎清明高校福祉コースの生徒さんをお招きして福祉体験学習を行いました。お年寄りの身体にはどれだけ負荷がかかっているのか、足や手、目や耳などが不自由な状況等、体験を通して学び、接し方も教わりました。清明高校の生徒の皆様の分かりやすい教え方には本当に感心しました。



### ～校長室の窓から～

今回は、あいさつについて。(右の欄もそうですが。) 登校してくる子ども達は、先生方が出勤する自動車に向かってお辞儀をしたり「おはようございます。」と言ったりしています。車中まで聞こえそうな大きな声で、こちら朝から元気をもらっています。そんな中、ある子が私に、「先生たち、聞こえていると思いますよ～」と優しい口調で言いました。伝えたい、という気持ちはたとえ一言でも、あいさつ一つでも伝わると信じる、また子ども達から教えてもらいました。よいえ

「おはよう。」「おはよう。」と自分から朝の挨拶を通わせる姿をよく見かけます。同級生同士だったり異学年同士だったり。先生や石の門にはもちろん、友達にも自然に「おはよう」が言えることは脊振小の子ども達のよいところです。🌸



「あいさつ」って大事だね